

飯山市青少年芸術祭

舞台発表3年ぶりに開催

11月3日、飯山市文化交流館なちゅら大ホールで第42回飯山市青少年芸術



吹奏楽、合唱、合奏、ダンス、クラシックバレエ、チアリーディングと数々の発表が繰り広げられました。

①飯山高等学校吹奏楽部 ②東小学校 5、6年生 ③泉台小学校音楽クラブ

祭の舞台発表の部が開催されました。令和元年度は台風19号災害により中止となり、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催できず、ようやく本年度開催することができ、市内の小中学校や高校など10団体190名が日頃の練習の成果を発表しました。当日は約430名の来場がありました。

出演者のご家族からは、「学校の音楽会や文化祭はコロナ対策で入場制限があったため、孫の発表が今まで見られなかった。今回は家族みんなで見る事ができてよかった」という声をいただきました。

また、10月23日、24日には展示部門が飯山市公民館講堂で開催され、756点の作品に約1120名の来場がありました。

地域の水の大切さ伝える！

マイオピニオン
意見・私見

木島用排水委員会 委員長 萩原 正明

木島小学校の校歌に「田の面は涼風」との一節があるように、木島地区は昔から良質米の生産地として知られています。

そして、木島小学校では5年生になると水田で米を栽培する授業があり、それに先立ち4年生は木島公民館の「水の学習」に参加し、

地域の人と水田に必要な水の学習をしています。

木島地域を流れる水は、ほとんどが樽川から取水されていますが、その樽川の水の一部は本来なら木島方面には流れてこない水を分水嶺を越えて、山腹に横堰（せぎ・用水路）を設けて樽川へ流れ込むようにして確保しています。これは約320年前の江戸時代に先人たちが命懸けの大変な苦勞をして、江戸幕府評定所（裁判所）へ訴訟に及び、奥山が上木島分として認められたからです。

4年生はこの水の確保の歴史や流れを現地視察して、勉強している訳であります。

ただ、なぜ米を作らなければいけないのか、なぜ水が必要な水田でなければいけないのか、いづつごろから水田が開発されたのか、樽川からどのように取水し、どのように流れて

くるのかを事前に勉強するため、木島用排水委員会が少々お手伝いをさせていたでています。

昔は、保存がきき、収量が多い米は食物であると同時に財力や権力の源であり、人間の生活と社会の基本であったこと。約3000年前に日本に伝わったとされている米が、水稻として連作障害もなく連綿として栽培されているのは、水の力であることなどを子どもたちに紹介し、稲や水田の重要性、水の権利を確保し用水を開削して今も維持管理をしていることなど「水」の確保がいかに大切かを、理解していただいているところです。

目の前を流れている水を、先人の努力や長い時間をかけて地域が大切に管理してきたことを、将来地域を背負う子どもたちにぜひ知ってほしいと思っています。

年末年始休館日のお知らせ

- ・飯山市公民館・・・12月29日☎～令和4年1月3日☎（12/28☎は夜のみ休館）
- ・飯山市美術館・・・12月29日☎～令和4年1月3日☎
- ・いいやま女性センター未来・・・12月28日☎～令和4年1月3日☎
- ・飯山市ふるさと館・・・12月29日☎～令和4年1月3日☎
- ・飯山市文化交流館なちゅら・・・12月28日☎～令和4年1月4日☎



第42回 飯山市民芸術祭参加者募集

日頃の活動の成果を披露する絶好の機会です。皆さまのご参加をお待ちしております。

■開催期日および会場

- 舞台部門 4月10日（日）
会場：飯山市文化交流館なちゅら
- 展示部門 4月16日（土）・17日（日）
会場：飯山市公民館・飯山市美術館

■申込期間

1月17日（月）～2月4日（金）

■申込み・問合せ先

飯山市文化交流課 ☎67-0311
（飯山市文化交流館なちゅら・火曜日休館）



「西大滝のサイトロメン」

新たに市指定文化財に

飯山市教育委員会では、このほど「西大滝のサイトロメン」を市の無形民俗文化財に指定しました。

「西大滝のサイトロメン」は岡山地区西大滝にある大灘（おおなだ）神社の秋の大祭で、獅子舞の余興として行われている舞です。舞は口伝えて丁寧な後継者へ

伝承され、約70年間ほとんど変わっていないといわれています。

サイトロメンはかつて全国各地に分布した鳥刺舞（とりさしまい）の一つとされていますが、今日まで伝えられている鳥刺舞は極めてまれになっています。



西大滝のサイトロメン



ふるさと館たいけん工房
「綿と木の実のクリスマスリース」開催



できたよ〜!!! マスク外してパチリ!

11月20日、飯山市ふるさと館でクリスマスリース作りが行われ、子どもから大人まで25名の皆さんにご参加いただきました。ふ

るさと館の裏庭でも栽培している真っ白な綿の実や里山で採集された松ぼっくりを使い、皆さん思い思いのリースとなりました。

佐藤武造作品
情報をお寄せください



絹画「小菅池畔」69.2×92.0(cm)

飯山市美術館では令和4年度企画展「佐藤武造没後50年展(仮称)」の準備を進めている中で、佐藤武造作品の情報を収集しています。

佐藤武造(1891-1972、瑞穂出身)は、画家になると決意し17歳で上京、その後2度の渡英を実現する中で水彩画、油彩画、絹画、漆画

問 飯山市美術館 ☎ 62-1501 月曜休館(月曜祝日の場合は翌日)

飯山ふるさと検定 参加者募集

- 日時 1月29日(土) 13:00~14:00
- 場所 飯山市ふるさと館
- 検定級 初級・上級・マイスター
- ※検定級は初級から始まり、合格すると上位の検定が受けられます。
- 受験料 1,000円
- 申込締切 1月22日(土)
- お問合せ・申込先 飯山市ふるさと館 ☎ 67-2030(月曜休館)
- ※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止・延期する場合があります。

飯山ふるさと検定とは、飯山の自然や歴史・文化を知り、その魅力を再発見するものです。



女性セミナー開催報告

~つながろう!新しい仲間と見つめよう!自分~

- ① 開講式後に班ごとのグループワーク。セミナーへ参加した思いを語り合いました。
- ② 第4回講座のグリーンフレーム製作



飯山雪国大学女性セミナーが好評のうちに全4回の講座を終え閉講しました。

女性の活気に溢れる観点から、学びやリフレッシュ、地域の課題解決などを目的としているこの企画。毎年6名の運営委員と女性センター未来が協力して魅力ある講座企画を行っています。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講し、今年度は感染症対策をして2年振りの開催となりました。

回講座を開催。受講生全員でセミナーのテーマソングである「野に咲く花のように」を合唱。歌を通して心をつなげ、すてきな幕開けとなりました。後半には、整体師の小野京子さんを講師に「はじめてのピラティスレッスン」を体験し初日を終わりました。

6月の第2回講座では、野外学習で「斑尾高原希望湖(のぞみこ)一周と湖畔周辺の草木の観察」に出かけました。信越トレッキングガイドの門田美代子さんの案内のもと、自然に恵ま

れ、幸せ気分も満喫でき、新緑によりリフレッシュすることができました。午後は「ハワイアンコードでミニバック」を製作。カラフルなミニバックが勢ぞろいしました。

9月、第3回教養講座「洗濯王子が教える!『5つ』の洗濯新常識」の講演会は、新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベルが上がったため中止となり、受講生からは残念との声がありました。

最終回となる10月には、フラワーコーディネーターの清水恵さんによる「グリーンフレーム製作」を行いました。受講生からは「難しかったけど、とても楽しく和やかに製作することができた」との感想が聞かれました。同日行われた閉講式では3名の運営委員が退任するとともに、3名の新役員が選任されました。最後に、女性センター未来の桑原館長から「大勢の方にご参加いただけるよう、来年度も運営委員の皆さまと魅力的な企画をしていきたい」とあいさつがあり、閉講となりました。

飯山の文化財 SL(蒸気機関車)



「戸狩スキー号」(ふるさと館所蔵)

飯山線を走る臨時列車「戸狩スキー号」。客車をけん引するSLは「C12 244」。1970年2月、蓮替佐間にて。撮影者は高山村の綿田茂実さん。

ふるさと館 たいけん工房 参加者募集

伝統行事
まゆ玉づくり

五穀豊穰・無病息災
を願ってみんなで作ろう。



- 日時 1月8日(土) 10:00~11:30
- 対象 市内小学生以上(大人・親子もご参加いただけます)
- 定員 20名
- 参加費 200円
- 持ち物 エプロン、三角巾
- 申込締切 1月5日(水)まで

問 飯山市ふるさと館 ☎ 67-2030 月曜休館

ゆきがた

地区館情報

飯山公民館

☎0273342

◇小学生新年書初め会
「書初め」を通して児童が新年にあたり、自分の心をより明らかにして、1年の良いスタートができる契機とするため実施します。
冬休み宿題の書初めと、公民館からの課題に取り組みでいただきます。新年もみんなで楽しく書きましよう。

日時 1月3日(月)
9時30分～正午

場所 飯山市公民館
2階講堂

対象者 飯山小学校の3年生から6年生

定員 20名

申込 対象者には既に学校を通じてチラシを配布済み



涌井水路トンネル工事現場にて

◇富倉地区道祖神まつり
古くは明治年間から行われていた道祖神まつりを、令和4年も区民の無病息災・子孫繁栄を祈願して開催します。

日時 1月8日(土)
点火 午後2時30分

場所 富倉地区活性化センター前グラウンド

秋津公民館

☎0273330

◇秋津公民館報(特別号)を発行しました!
秋津公民館では、地域の基盤づくりや人とのネットワークづくりという、本来公民館が持っている役割を考え、コロナ禍ではなかなか顔を合わせる事ができない代わりに、公民館報という紙面上で情報交流できるように、地区の皆さんに寄稿をお願いし、特別号を編集・発行しました。
寄稿のテーマは「私がコロナ禍で考え、感じたこと」。15名の皆さんからお寄せいただいた寄稿文は、コロナ禍で新たな発見をした、生活スタイルが変わった、思わぬ自分が発見できたなどさまざまな内容で、リモートではなく、顔の見えない紙面での交流で今後のWithコロナ(ウィズコロナ)の参考になったかもしれません。



特別号

木島公民館

☎025555

◇第48回木島健康祈願祭(元旦ランニング)
新年を明るく迎え元気にスタートするため、毎年恒例の健康祈願祭と健康ランニングを行います。

日時 1月1日(土)
9時15分(雪天決行)

場所 木島公民館で受付
※催行については、集落館長会で決定します。

◇第38回木島少年クロスカントリースキー大会
日時 1月23日(日)
8時45分

場所 木島工場団地
北側特設コース
※催行については、集落育成会長会で決定します。

瑞穂公民館

☎025501

◇そば打ち講習会開催
11月28日、瑞穂地区活性化センターで令和3年度最後の公民館事業のそば打ち講習会が開催されました。
今年は新型コロナウイルス

外様公民館

☎021029

◇黒岩山が育てた「栗岩恵」
外様公民館学習部の活動の一つに、地区内の史跡・文化財・著名人調査があります。
今回は外様出身のスキーアルペン選手「栗岩恵」さんをご紹介します。
1954年(昭和29年)顔戸区に生まれた栗岩恵さんは、地元黒岩山の信濃平スキー場で腕を磨き、高校卒業後、北野建設へ入社しました。スキー部で活動し、日本チームのメンバーの1人として海外遠征にも出かけ、ヨーロッパ各地のワールドカップを転戦するようになりました。



カップやメダルが展示されたコーナー

柳原公民館

☎0255662

◇「涌井隧道の昔と今」学習会
11月13日、講師に四ツ屋の清水一洋さんをお招きし、涌井水路トンネル工事現場において現地学習会を開催しました。



間隔を開けての講習会

打ち上がったそばは、持ち帰りのお土産半分を取り、残りの半分は、最高の味のゆで方のために、鍋から上げるタイミングや、冷水でしめるタイミングを今回は重点的にご指導いただきました。その味を確認しながら、今日の出来栄をたたえ合いました。



最高のゆで方を教わりました

常盤公民館

☎023200

◇常盤地区文化祭開催
11月7日に常盤公民館で常盤地区文化祭が開催されました。

◇常盤地区文化祭開催
11月7日に常盤公民館で常盤地区文化祭が開催されました。
今年には新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「どうやったら開催できるのか」「どこまでなら開催できるのか」を実行委員会で検討。その結果、例年行っている「特産展」「村の保健室」「子ども体験コーナー」「連動企画の「NPO 駅伝大会」「剣道大会」「JANAがの祭」は断念に至りましたが、「児童・生徒作品展」「腕白慢展(絵画・書道・写真・手芸などの芸術作品展)」「地区公民館活動展」「集落公民館活動展」「交通安全・防犯展(協力:飯山警察署)」「昭和58年水害ビデオ上映」「村史ときわ」のスライド上映に加え、地区が今年刊行した冊子「常盤10年史」に関する展示も行いました。来場者は役員も含めて200人を数え、限定開催ながらも賑わいました。また、住民か



懐かしの昭和展を見る来場者

岡山公民館

☎02010

◇岡山新年書初め会(予定)
小・中学生を対象として毎年恒例の新年書初め会を開催します。書道の宿題も一緒にやりましょう。課題のない学年は、岡山公民館の課題として好きな言葉を書きましょう。

日時 1月3日(月)
午前9時30分

場所 岡山公民館
(岡山地区活性化センター)

